

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月10日(2025.1.10)

【公開番号】特開2024-117119(P2024-117119A)

【公開日】令和6年8月29日(2024.8.29)

【年通号数】公開公報(特許)2024-162

【出願番号】特願2023-23023(P2023-23023)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 650

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月26日(2024.12.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1設定値であるときにのみ実行可能な第1設定値報知演出を有し、

少なくとも、第1設定値と第2設定値であるときに実行可能な第2設定値報知演出を有し、

少なくとも、第1設定値と第3設定値であるときに実行可能な第3設定値報知演出を有し、

第1設定値であるときに、第2設定値報知演出と第3設定値報知演出が実行された場合、第1設定値であることを遊技者が認識可能であり、

第1設定値であるときに、第1設定値報知演出が実行される確率は、第1設定値であるときに、第2設定値報知演出が実行される確率と第3設定値報知演出が実行される確率の合成確率よりも低くなっている

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

30

第1設定値であるときにのみ実行可能な第1設定値報知演出を有し、

少なくとも、第1設定値と第2設定値であるときに実行可能な第2設定値報知演出を有し、

少なくとも、第1設定値と第3設定値であるときに実行可能な第3設定値報知演出を有し、

第1設定値であるときに、第2設定値報知演出と第3設定値報知演出が実行された場合、第1設定値であることを遊技者が認識可能であり、

第1設定値であるときに、第1設定値報知演出が実行される確率は、第1設定値であるときに、第2設定値報知演出が実行される確率と第3設定値報知演出が実行される確率の合成確率よりも低くなっている

遊技機。

40

50